

幸手ロータリークラブ

RI テーマ

「持続可能なインパクトを生み出そう」

クラブテーマ

「60 年の絆を未来の奉仕に！」

会長 山本太輔 幹事 関 裕 事務所・例会場：埼玉県幸手市中 3-3-4 埼玉りそな銀行幸手支店 3F

TEL0480-43-8655 FAX0480-43-8646 mail : info@satterc.jp 例会日：水曜日 12：30～13：30

第 2725 回 2026.7.8

ビジター紹介

- | | |
|--------------------------------|-------------------------|
| 1. 国際ロータリー第2770地区 第7グループガバナー補佐 | 大橋秀樹（おおはし ひでき）様 |
| 2. " | ガバナー補佐幹事 池田岩夫（いけだ いわお）様 |
| 3. 2023-24年度青少年交換留学来日生（ドイツ） | マリー 様 |
| 4. ホストファミリー | 小川万里子（おがわ まりこ）様 |

山本太輔年度スタート



会長挨拶

山本太輔会長



皆さま こんにちは。

本日はご多忙の中、第 2770 地区第 7 グループガバナー補佐でいらっしゃいます大橋ガバナー補佐にご来訪いただき心より歓迎申し上げます。また、ご出席頂きました会員の皆さまにも感謝申し上げます。大橋ガバナー補佐には日頃より当クラブの活動に温かいご支援とご指導を賜っておりますことを会員代表として厚く御礼申し上げます。

ロータリーは職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年 奉仕などを通じて、「超我の奉仕」の理念を実践する組織です。その理念は時代が変化しても色あせることなく、むしろ地域社会がさまざまな課題を抱える今だからこそその重要性が高まっていると感じております。

私達のクラブも多くの先輩方が築いてこられた歴史と伝統を大切にしながら、新しい時代にふさわしいクラブづくりを進めていかなければなりません。会員同士の親睦を深めることはもちろん、地域の皆様にロータリーの活動を知っていただき、共感していただけるような奉仕活動を展開していくことが求められていると考えております。また、会員増強や会員維持も重要なテーマです。ロータリーの魅力を伝え一人でも多くの仲間を迎え入れることで奉仕の輪をさらに広げていくことができます。会員一人ひとりがロータリーの価値を実感し、誇りを持って活動できるクラブであり続けたいと思っております。

今年度、第 2770 地区では三枝ガバナーのリーダーシップのもと、地区全体が一体となって活動を進めております。私たちも地区方針をしっかりと理解しその実現に向けて努力してまいります。

そのような中、本日の大橋ガバナー補佐のご来訪は私達にとって大変意義深い機会です。地区の考え方や最新の情報、そしてクラブ運営に関するご助言を直接伺うことができる貴重な時間であります。

ぜひ率直なご指導を賜り今後のクラブ運営や奉仕活動のさらなる充実につなげてまいりたいと考えております。会員の皆さまにおかれましても、本日の例会を有意義な学びと交流の場としていただき、それぞれがロータリアンとしての志を新たにできる機会としていただければ幸いです。

結びに、大橋ガバナー補佐の今後益々のご活躍とご健勝をご祈念申し上げますとともに、本日のご来訪に改めて感謝申し上げます。

ニコニコBOX

本日宜しくお願い致します。大橋ガバナー補佐・池田ガバナー補佐幹事

大橋さん、池田さん、マリーさん、幸手クラブへようこそ。山本会長・関幹事・宮田会員・芦葉会員

クラブの皆様へ。山本会長

各種団体助成金へ。関幹事

山本年度スタートです。頑張りましょう。小川会員・近藤会員・三牧会員・深作会員・益山会員・小松原会員

ちょっとしたお買い物をしました。柳沼会員

ニコニコBOX・財団BOX

	合 計	累 計
ニコニコBOX	1,053,000	1,053,000
ビジターフィー	4,000	4,000

本日の出席者数

会員数	出席者数
16 名	出席者 14 名

理事役員会・幹事報告 関 裕 幹事

議 題		内 容
審議		
	谷野年度決算について	36,360 円の欠損金を谷野直前会長が納入したことにより問題なし 可決
	谷野会員の退会について	6 月末日付けで提出されていたものの、理事会日が 7 月 8 日になるため、その間の会費等の扱いを審議。退会日を 6 月 30 日とした。会長代行職務が宮田パスト会長に移るため、宮田委員長を理事・役員に追加 可決
	入会会員について	梨本美智子さん、三ツ林裕巳さんの入会資格を審議 可決
	地域各団体への補助金について	スポーツ少年団・子育て支援ネットワーク・フードパントリー：2 万円 サッカー・野球：3 万円 可決
	公式訪問について	タイムスケジュール・服装（ジャケット・ネクタイ着用）・質問者等確認 小川委員長の箇所については小松原委員長に変更 可決
協議		
	3 部門合同地区セミナー出席者	出席者：山本会長、小川委員長、近藤委員長 欠席：芦葉委員長 欠席者のセミナーは、出席者でカバーする。
	その他	前期会費を今月末までに納入することを依頼

議 題	内 容
地区ポリオ撲滅チャリティゴルフ大会開催について	10 月 5 日（月）プレステージカントリークラブ 参加者募集
上半期米山普通寄付金納入について	1 人あたり 2,500 円
上半期地区分担金納入について	1 人あたり 12,000 円 7 月 1 日現在の RI への登録人数と同数でなければいけない。
部門セミナー登録料について	一括登録 55,000 円
2026-27 地区予算書について	6 月 26 日の会長エレクト会議で承認されました。
各プログラム返信について	出欠は LINE のイベント開催に必ず期日厳守で返信願います。
例会プログラムについて	7 月 22 日（水）ガバナー公式訪問
7 月ロータリーレート	1 ドル 162 円

2023-24 青少年交換留学来日生 挨拶



マリーさん



皆さん、こんにちは。ひさしぶりですね！まだ私のことを知らない方ために自己紹介をします。私の名前はマリーです。ドイツから来ました。2023 年から 2024 年にかけて、留学生としてここ幸手に滞在していました。あれから 2 年が経ち、自分がすっかり違う人間に成長したような気がする中で、またこの場所に立ってスピーチをするのは、なんだか不思議な感覚です。

ドイツに帰国してから、本当にたくさんのことがありました。1 年間の留学を終えて元の生活に戻るといえるのは、少し奇妙な感覚でもあります。周りのみんなも進歩しているし、自分自身も変わっているからです。

離れてしまった友達もいますが、それと同じように、すぐに大好きになれる新しい人たちとの出会いもありました。また、ドイツと日本の学校制度は全く違うため、突然の環境の変化もありました。私には帰国後、学年を「やり直す」か「飛び級する」かを選ぶ選択肢があったのですが、友達と一緒に卒業したかったので、飛び級することに決めました。ほとんどの教科はうまくいきましたが、数学だけは少し苦労しました。学校生活の傍ら、ロータリーの学友組織である「Rotex（ローテックス）」の活動にも取り組んでいました。私自身が素晴らしい留学生活を送れたので、他の留学生たちにも同じように素敵な経験をしてほしいと思い、サポート活動を大切にしています。それからの時間はあっという間に過ぎ去り、3 月にはついに学校生活最後の週を迎えました。その後は、自宅で集中して勉強するための期間に入ります。そして 4 月からは、3 教科の筆記試験が始まりました。筆記試験が終わると数週間の休みがあり、その後に口頭試験が行われます。幸いにも良い成績を収めることができ、ヘッセン州の上位 30%に入ることができました！

口頭試験が終わってすぐ、ずっと楽しみにしていた瞬間がやってきました。日本へのフライトです！

朝にフランクフルトを出発し、アブダビで乗り継ぎをして、ついに大阪に着陸しました。

最初の 5 日間は関西エリアを観光しました。私の一番の思い出は、奈良の神社と、お辞儀をする鹿たちです。その後、私たちは名古屋へ向かいました。名古屋城を見学し、とても感動した熱田神宮へ行き、美しいフラワーガーデンに行きました。名古屋では、小倉あん、味噌カツ、きしめんなど、たくさんの名物を食べましたが、どれも本当に美味しかったです。名古屋の次は、いよいよ最後の目的地である金沢へ出発しました。街は本当に美しく、特に金沢城公園と東茶屋街が気に入りました。そして今、ついに幸手にいます。ここは私にとって「第二の故郷」と呼べる場所であり、私の家族を広げてくれた温かい人々に囲まれています。またここへ来る機会をいただき、温かく迎え入れ、招待してくださったことに心から感謝しています。また戻ってこられたことが、嬉しくてたまりません。しかし残念ながら、今回もまた飛行機に乗ってドイツへ帰らなければなりません。8 月からは働き始める予定で、税理士アシスタントの見習いとしての職を得ることができました。これからもできるだけたくさん旅をして、世界中のすべての国を見てみたいと思っています。そして来年もまた、皆さんに会いに日本へ来られることを願っています。最後になりますが、もう一度しっかりと感謝の気持ちを伝えさせてください。2 年前の留学は本当に素晴らしく、一人の人間として私を大きく成長させ、人生を一步前に進めてくれました。今でも思い出だけで笑顔になれる素敵な思い出がたくさんあります。ですから、幸手ロータリークラブの皆様、そしてホストファミリーの皆様に、改めてお礼を申し上げます。いつも私に与えてくださったすべての機会と、温かいサポートに感謝いたします。そして、もう留学生ではない私を、今日こうして温かく招いてくださり、本当にありがとうございました。

これまでのすべてに、心から感謝いたします。よろしくお願いします。ありがとうございました。